

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 17 年 2 月 24 日 (2005.2.24)

【公開番号】特開 2003-43450 (P2003-43450A)

【公開日】平成 15 年 2 月 13 日 (2003.2.13)

【出願番号】特願 2001-233543 (P2001-233543)

【国際特許分類 第 7 版】

G 0 2 F 1/1333

G 0 2 F 1/1335

G 0 6 F 3/033

G 0 9 F 9/00

G 0 9 F 9/30

G 0 9 F 9/35

【 F I 】

G 0 2 F 1/1333

G 0 2 F 1/1333 5 0 0

G 0 2 F 1/1335 5 1 0

G 0 6 F 3/033 3 5 0 A

G 0 9 F 9/00 3 6 6 A

G 0 9 F 9/30 3 1 0

G 0 9 F 9/35

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 3 月 25 日 (2004.3.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

表示用第 1 基板と、前記表示用第 1 基板に対向して配置された表示用第 2 基板と、前記表示用第 1 基板および前記表示用第 2 基板によって挟持された液晶とを備えた液晶パネルと

、  
前記液晶パネル上に配置され、入力用第 1 基板と、前記入力用第 1 基板に対向して配置された入力用第 2 基板とを備えた入力パネルと、

前記入力パネルを支持する支持部材とを有し、

前記入力用第 1 基板は前記表示用第 2 基板に対向しない前記表示用第 1 基板の面上に配置され、

前記入力パネルは前記表示用第 1 基板および前記表示用第 2 基板から突出した第 1 張出し部を有し、

前記支持部材は前記第 1 張出し部上に配置されていることを特徴とする液晶装置。

【請求項 2】

前記表示用第 1 基板、前記表示用第 2 基板及び前記入力パネルは、ほぼ矩形状を有し、

前記表示用第 1 基板は前記表示用第 2 基板の一端部から突出した第 2 張出し部を有し、

前記第 1 張出し部は、前記第 2 張出し部から突出していることを特徴とする請求項 1 に記載の液晶装置。

【請求項 3】

前記入力用第 2 基板の前記入力用第 1 基板に対向しない面上に配置されたシートを具備す

ることを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の液晶装置。

【請求項 4】

前記シートは、前記第 1 張出し部と重なりあって配置されていることを特徴とする請求項 3 に記載の液晶装置。

【請求項 5】

前記入力パネルの面内における前記シートが配置される領域と前記シートが配置されない領域との境界付近を非入力領域とすることを特徴とする請求項 3 または請求項 4 に記載の液晶装置。

【請求項 6】

前記入力用第 1 基板と前記入力用第 2 基板との間に配置された第 1 スペースを具備し、前記第 1 スペースは前記入力パネルの面内における前記シートが配置される領域と前記シートが配置されない領域との境界付近に配置されていることを特徴とする請求項 3 から請求項 5 のいずれか一項に記載の液晶装置。

【請求項 7】

前記入力用第 1 基板と前記入力用第 2 基板との間に配置された第 2 スペースを具備し、前記第 2 スペースは前記入力パネルの面内における前記境界付近以外の領域に配置されていることを特徴とする請求項 6 に記載の液晶装置。

【請求項 8】

前記入力用第 1 基板と前記入力用第 2 基板との間に配置された前記第 1 スペースの密度は、前記入力用第 1 基板と前記入力用第 2 基板との間に配置された前記第 2 スペースの密度よりも高いことを特徴とする請求項 7 に記載の液晶装置。

【請求項 9】

前記入力用第 1 基板上および前記入力用第 2 基板上にそれぞれ配置された電極を有し、前記入力用第 1 基板および前記入力用第 2 基板のうち少なくとも一方は、前記入力パネルの面内における前記シートが配置される領域と前記シートが配置されない領域との境界付近に前記電極が配置されてないことを特徴とする請求項 3 から請求項 8 のいずれか一項に記載の液晶装置。

【請求項 10】

前記支持部材は、前記液晶パネルおよび前記入力パネルのうち少なくとも一方を駆動するための電源を搭載した電源収容器であることを特徴とする請求項 1 から請求項 9 のいずれか一項に記載の液晶装置。

【請求項 11】

前記支持部材は、前記液晶パネルを収容する容器の一部であることを特徴とする請求項 1 から請求項 10 のいずれか一項に記載の液晶装置。

【請求項 12】

前記表示用第 1 基板上に配置された偏光板を具備し、前記偏光板は、前記表示用第 1 基板から突出して前記第 1 張出し部に沿って延在した第 1 延在部を有し、該第 1 延在部は前記支持部材と前記入力用第 1 基板との間に配置されてなることを特徴とする請求項 1 から請求項 11 のいずれか一項に記載の液晶装置。

【請求項 13】

前記偏光板は、前記第 1 延在部が更に延在し前記第 1 張出し部から突出した第 2 延在部と、前記第 1 基板及び前記入力パネルから突出し前記第 2 延在部と反対方向に延びている第 3 延在部とを有し、前記支持部材は、前記第 2 延在部及び前記第 3 延在部を支持することを特徴とする請求項 12 に記載の液晶装置。

【請求項 14】

前記表示用第 2 基板は前記表示用第 1 基板よりも可撓性を有することを特徴とする請求項 1 から請求項 13 のいずれか一項に記載の液晶装置。

【請求項 15】

前記表示用第 1 基板は材質がガラスもしくは硬質プラス

チックであり、前記表示用第 2 基板は材質が軟質プラスチックであることを特徴とする請求項 1 から請求項 1 4 のいずれか一項に記載の液晶装置。

【請求項 1 6】

前記表示用第 1 基板は前記表示用第 2 基板と材質が同一であり、前記表示用第 1 基板は前記表示用第 2 基板よりも厚いことを特徴とする請求項 1 から請求項 1 4 のいずれか一項に記載の液晶装置。

【請求項 1 7】

前記入力用第 1 基板および前記入力用第 2 基板は、材質がプラスチックであることを特徴とする請求項 1 から請求項 1 6 のいずれか一項に記載の液晶装置。